

再版 <短波を詠む> JSWC-0100 佐野嘉信 JSWC 会誌より特選集



AIで編集できる世となるや(元エディター)2016・12 IoT, AI、ハイテクロボットなどのめざましい進んで自動運転車の実用化も目前。将棋のプロがスマホを利用。腕時計も要らなくなってきた。オーディオではSP, LPレコードを楽しむ人が増えているという。雑音があるところがよいらしい。SWDXと相通じるものがありそうだ。

この宇宙粒子や波や未知の果て(何派)2017・3 波には、スケールの大きなものから脳波のような微細なものまでがある。その脳波からは微細な電磁波が出ており、それを利用する技術が進んでいる。クジラやコウモリも超音波を利用して生活しているので、人間も指先から何やらを発しているのかも知れない。短波ラジオがきっかけで知識が深まるとは面白いものだ。

目に見えぬ電波とびかう常頃(安穩翁)2017・5 スマートフォンには、幾つものアンテナが薄っぺらな器具に上手に組み込まれている。マイクやスピーカーも文句なし。大きさからして電池も素晴らしい。世界中にスマホは普及しているようだが何台あるのだろうか。日進月歩で加速している時代に一体どこまで乗っていけるのか興味津々。よろしく。

原点は神田ラジオの露店街(ラジキチ)2017・6 戦後間もない頃、神田にラジオ部品の露店街ができた。当時中学生の私はブームに乗って利用した。近所の方から依頼され5球スーパーなるものを組み立ててアルバイトになった。真空管は神戸工業の「テン」を愛用した。坪井達夫さんが神戸工業に勤めておられた。名称の由来を訊いておけばよかった。

アンテナは高性能の避雷針(短波ファン)2017・7 真夏のある日、帰宅して愕然。ものすごい落雷で家電(じゃくでん)機器が壊滅していた。見上げるとアンテナの先端が無く落下していた。家にいたら気絶していたかも知れない。被害を受けた家電機器は家財保険が効いた。購入時の領収書や保険証などは保管しておくべし。アンテナは格好の避雷針だ。

電波塔快で発信法螺の音(老オイホラ士)2017・10 ラジオとは電波を捉えて音波に帰る道具だ。近在の円海山は三浦半島の付け根あたりの標高約140mの峰にある。ここには、海上保安庁の無線送信所を始め、数機の電波塔がそびえている。人気の少ないこの電波塔の下で、思い切り法螺貝を奏でる。この世には色々な波があるが、人は光より音に驚きを感じるのではないだろうか。夏の雷でつくづくそう思った。癒しの場は、工夫次第で様々あるようだ。

スタジオにひと気の見えぬコミュニティ(ラジオファン)2017・12 FMコミュニティ局のスタジオにアナウンサーのいない時代がやってきた。スマホやインターネット、そして人工知能による24時間放送も始まった。日本の空には電気ノイズが激増している。関東以北の太平洋岸では南北アメリカの放送がワッチし易いのは海面の電波反射効率が良いからだ。場所や環境は重要だ。

カルチャーの強烈ショック終戦時(S8年生)2018・2 戦時中、米英のレコード禁止令が公布され、中学生の兄が横文字レコードをことごとく破壊してしまった。戦後間もなく、進駐軍のAFRS (the Armed Forces Radio Service)放送が始まり、ジャズが頻りに流れ出した。やがて、短波ラジオを自作したお陰で世界の音楽を知ることとなった。磁気テープ、次にCDが普及するや、世界の音楽が続々と発売され、短波放送が減少していった。今や便利で豊かな時代になった。成長している時は素晴らしいが、頂上に達した頃からは気がかりだ。やがて来るのか、それがいつ頃なのであろうか。それとも更なる発展の時代に、移行するのだろうか。AIの到来で、後者かもしれない。

飛ぶ電波浸りっぱなしのこの世なり(都会人)2016・10 人類が電波を利用するようになったのは約120前。現代は電磁波過敏症が取りざたされるが科学的証拠はないらしい。私は、夜はラジオを聴きながら寝る。音楽で生物・発酵菌などを培養させ、胎内の子に音楽を聴かせ、落雷で茸が育つ。このような未知の世界があるから、この世には興味が尽きないのである。

サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
3月1日	いよ子のサボテン日記 (アリゾナあれこれ)	3月2日	お便り交換の時間
3月8日	エク!赤道のおりた宇宙飛行士毛利衛	3月9日	聖書遊覧バス
3月15日	クリスチーンの アメリカ50州めぐり	3月16日	聖書遊覧バス
3月22日	マリンバの調べ ジーン・ショウ演奏	3月23日	聖書遊覧バス
3月29日	いよ子のサボテン日記 (アリゾナあれこれ)	3月30日	お便り交換の時間

放送後の番組は、ホームページ(<http://reachbeyond.chowder.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)



放送時間：日本時間 午前7時半~8時 17650kHz (再放送) 午後8時~8時30分 11950kHz
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)

